# 梅檀

双葉南小学校だより
発行日2010，8,25
№ １４
発行責任者　末永幸弘

## 二学期スタート

長い夏休みが終わり、二学期がスタートしました。休み中は、プールの監視やら奉仕作業、補導等、ご協力ありがとうございました。町ＰＴＡ連絡協議会には、防犯の看板を作製設置頂きました。心より感謝申し上げます。お蔭様で、児童も無事故で楽しい夏休みを過ごすことができました。

### 二学期始業式から

おはようございます。

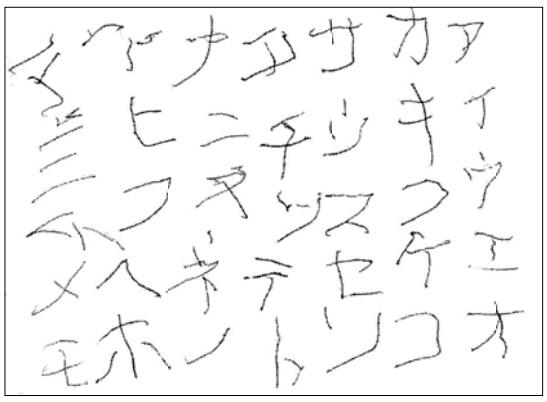
長くて楽しい夏休みも終わり、いよいよ二学期が始まりました。

35日間の夏休みはいかがでしたか。何か皆さん随分大きく、たくましくなったような気がします。それは、きっと普段の学校生活とは違った様々な体験をしたからでしょう。そのことが自信となって表情に表れているのだと思います。どんな楽しい思い出ができましたか。遠くへ出かけた人もいると思います。毎日、プールに通った人もいますね。よく頑張りました。本は沢山読めましたか。手伝いはどうでした。後で友達や先生に話してください。

今年の夏は、とても暑くて、各地でいろいろな事故が起きました。そんな中この夏一番嬉しかったことは、終業式に事故に逢わないように話しましたが、交通事故や水の事故、誘拐などに遭う人が一人もいなかったということです。

さて、今日から長い二学期がスタートしますが、暑さはまだ続きそうです。81日と長い学期ですが、水泳記録会や見学学習・修学旅行、せんだん祭など楽しい行事もいっぱいあります。めあてをしっかり持って毎日努力してほしいと思います。

さて、一学期の終業式に森下さんというバレリーナの話をしましたが、今日はちょっとこの字を見てください。どうです？何歳の人の字だと思います？



実は26歳の男の人の字です。書いたのは星野富弘さんという人です。星野さんは大学を出て中学校の体育の先生になりました。先生になって、二ヶ月たった時、子ども達と一緒にマット運動で宙返りをしていたら、首から落ちて大怪我をしてしまったのです。小さい頃から運動が大好きで、鉄棒や吊り輪など器械体操が大得意で選手もしていた人です。首の骨が折れてしまいました。肩から下がまったく動かなくなってしまったのです。病院に長く入院しました。食事もトイレも自分ではできません。体を横にすることもできません。星野さんは、とてもつらい気持ちになりました。入院の途中で、息が止まって死にそうになったこともありました。

そんな中で少しずつ努力をしました。お見舞いに来てくれた人にお礼の手紙を書こうと思ったのです。手は使えません。そうです。口で書いたのです。これは、入院して2年目に初めて書いた字です。ペンにガーゼを巻きつけて書きました。唾液が出てきて、ガーゼはぐっしょりぬれ、歯ぐきからは血が出ました。星野さんは、その時こう思いました。「今はへなへなして、見かけの悪いものだけど、時間をかけ、一本の線、ひとつの点をしっかり書けるように練習すれば、いつかきっと美しい字が書けるようになる。」

この後星野さんは、努力してこんな絵が描けるようになりました。星野さんの絵や文は人々に感動を与え、美術館もつくられています。

努力の大切さのお話でした。

二学期スタート暑さに負けず頑張りましょう。

## 合唱部壮行会

来る8／27(金) 楢葉コミュニティーセンターで双葉地区小学校音楽祭合唱の部が開かれます。本校の合唱部も夏休み暑い中、練習に取り組んできました。今日はその壮行会。これまでの練習の成果を披露しました。

### お礼の言葉

部長　高倉美智子

今日は、私達合唱部のためにこのような壮行会を開いて頂き有難うございました。一学期は昼休みや放課後、夏休みは11回練習をしてきました。今年は特に暑く汗が流れて大変でした。合唱部のメンバーの半分以上が初めての四年生と六年生だったので、頭声発声が難しく仕上げるのか大変でした。伊集院先生や晴美先生、合唱部の先生のおかげで練習を頑張ることができました。

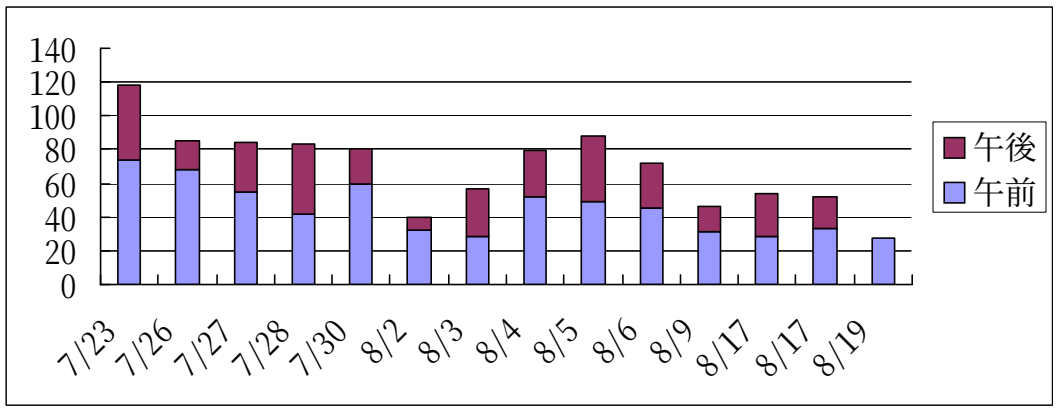
今日歌った「いのちの一丁目」と「あひるとカンガルー」を楢葉で歌います。今までで一番の出来になるよう精一杯歌ってきます。

ありがとうございました。

## 大盛況でした

酷暑の中、保護者の皆様にはプール監視のお手伝いをいただきまして誠にありがとうございました。お蔭様をもちまして無事にプール教室ができました。改めまして深く感謝申し上げます。

利用状況はこの気温のためかのべ900人を超えました。




水泳記録会予定
低学年　9／3
中学年　9／6
高学年　9／7